

先人の気風を今に受け継ぐここは「しぶたみ」



新年あけましておめでとうございます。

渋民地区の皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えの事とお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、渋民や大東町にとって待望の「道の駅だいとう」がオープンしました。30年間活躍してきました「産直ふるさと大東」は、数段ステップアップして「道の駅だいとう」の中心施設なり、レストランや情報提供交流スペースなども整備され渋民の地域づくりに繋がるものと期待しております。

本年令和8年は、大谷翔平選手をはじめ岩手出身の多くの世界的アスリートに元気をもらいながら、渋民地区が災害もなく、活気のある明るい良い年になることを願うところであります。

現在、振興会では、令和8年度からの5年間の地域づくり計画を地域づくり部が中心となり策定中であります。地域課題を洗い出し、地区レベルで取り組めることを中心に、5月の総会までには地区民の皆さんへお示し出来るよう策定を進めております。人口減少が起因となった渋民小学校の閉校や地区行事の縮小などにより地区の一体感が失われつつあり、地区のコミュニケーションを醸成し一体感が感じられ活気のある地域づくりが計画の中心となります。

計画を実現するためには、振興会をはじめ、地区の団体、企業、そして地区民一人ひとりが重要な役割を担い、一丸となって、さらなる飛躍を目指して参りましょう。

最後になりますが、皆さんのご健勝とご多幸を祈念し新年の挨拶と致します。

会長 芦 宏

《振興会事務局》歌って、笑って 新年交賀会

1月10日（土）、渋民振興会主催になって初めての新年交賀会が渋民市民センター研修室にて開催し、地区住民40名と来賓13名の参加がありました。

12区の及川一郎さんと熊谷東さんの祝辞で宴がスタートし、余興では東峰会の皆さんが石川啄木の「いつから」等を吟じました。今年は、多くの方からテーブルスピーチを頂きました。各々の地区に対する想いをきける良い機会となりました。



東峰会の皆さん



▲ 祝辞「高砂」と「四海波」



美声が発揮され、会は大盛り上がり



今年から、東川院住職にも来賓を賜りました。



今年もみんなでがんばろう！！

《教育・文化部》こねこね まゆっこならし 地域ふれあいday コロコロ

1月11日(日)、地域ふれあいday第8回「芦東山かるた大会&まゆっこならし」(主催:教育・文化部、共催:芦東山先生顕彰会)を開催しました。

かるた大会では、昨年は苦戦していた子どもトップ争いに加わり、最後まで結果が読めない白熱した戦いとなりました。

今年の伝統顕彰「まゆっこならし」では、食生活改善推進委員の皆さんの協力を得て、参加者全員でお団子作りに挑戦しました。まゆっこならし用、果報団子用、団子汁用のお団子を丁寧に丸め、作業を楽しむ様子が見られました。

キレイなスライディングです!! ▶



お団子、水木に
ちゃんときさる
かな?

《地域づくり事業》ピザ窯でほっこり しぶさた新年会

1月11日(日)、市民センターグラウンドでしぶさた新年会を開催しました。11月に制作したドラム缶ピザ窯でオリジナルピザ作り第2弾です!途中で、あられや雪にみまわれましたが、楽しいことに寒さには関係ないですね!!同日開催の地域ふれあいdayから引き続き参加した方は「はじめて参加したけど、本当にゆるくていいね(笑)」や「こんな寒い日に変態だ(笑)」と感想を話していました。



オリジナルピザはどんな乗せるものにも個性が溢れてきました。今回はマッシュマロが!!



あったかいな?

《11区自治会》6年ぶりの新年会

《11区自治会》6年ぶりの新年会

1月17日(土)、11区自治会で6年ぶりの新年会が開催され、23名の参加がありました。みんなで“1年の抱負”や“地域の思い出や今後の思い”などを語り合い笑い絶えない楽しい新年会となりました。



《東山郷自治会》自主防災のお勉強!

1月18日(日)、東山郷自治会で「自主防災セミナー」が開催されました。講師に北消防署の菅原さんと菊池さんを迎え、参加者24名で消火器や消防訓練、救急時の対応方法を学びました。セミナーの後には新年会も開かれ、参加者同士の交流も深まり、会場は盛り上がりしました。

▶ みんなで消火器にチャレン!



《振興会事務局》四季を感じる事業 お雛様大募集!

今年度からスタートした「四季を感じる事業」。もうすぐ3月!お雛様の季節です。

ご自宅で飾るのは少し大変なお雛様を、市民センターの玄関にみんなで飾りませんか?
みんなでおしゃべりしながら楽しく飾り付けをしたあとは、ちょっとお茶っこ飲みをしましょう♪

お雛様を御寄附 & 一緒に飾りつけしてくれる方募集!

《飾りつけ予定日》
2月12日(木) 13時30分~15時30分
(お茶っこのみ 15時30分~16時00分)

♪あの頃の歌をもう一度!高齢者学級♪

12月26日(金)、浜民老人クラブ連合会との共催で「第3回高齢者学級」を市民センターにて開催しました。

『歌って健康“歌声サロン”』と題し、みんなで懐かしの歌謡曲を合唱する本事業は、好評のため昨年に引き続き2回目の開催です。前回同様、講師は及川三千代さん(中川在住)。22名の参加者達は及川さんの明るいかけ声のもと、手足を動かす体操を交えながら、「冬景色」や「いつでも夢を」、「北帰行」などの昔懐かしい歌謡曲の数々を、及川さんのピアノ伴奏にあわせて元気よく合唱しました。

また最後には、参加者全員でサンバのリズムに合わせてマラカスを振り、そして踊り、大いに盛り上がりました。

参加者からは、「懐かしい曲を久々に歌えて良かった」「大いに歌った、笑った」「来年もやって欲しい」などの声がありました。

▼ 真っ赤なマラカスで歌ったり踊ったり♪



大東の座敷わらしとは...?!



★助っ人の大東中高生の皆さん、ありがとうございました!!

学びの土曜塾~大東の“謎”を解く!@浜民~

1月8日(木)、大東地域6市民センター主催の「学びの土曜塾(冬休み編)」が、浜民市民センターにて開催しました。大東地域の小学生約30名に加え、10名の大東中学校生・高校生もボランティアスタッフとして参加し、年代を超えた交流事業となりました。

午前中は紙材料で「キャッチボールマシン」を工作し、完成品で遊んだ後、民俗資料館学芸員の高橋絃さんを講師に迎え、資料館の説明のほか、午後からのゲームのヒントともなる「大東の座敷わらしについてのお話」に興味深く、真剣に聞きました。

午後からは資料館を舞台に、大東町にちなんだ謎解きゲーム「Daito Quest(ダイトー・クエスト)」を実施。児童達は資料館の資料を読みながら答えを探したり、中高生の先輩達にアドバイスを受けながら、数々の難問をクリアしていきました。

参加した児童からは「みんなで協力して謎が解けて楽しかった」「座敷わらしや、大東にはたくさんの妖怪がいると知った」と、楽しく学べた充実の一日となったようです。

「伝統」「食」で地域とつながる大東高生!



12月3日、鹿踊部が大東小学校の「大東地域文化・伝承活動鑑賞会」に招待され、他団体とともに出演しました。部員からは「将来入部してもらえるよう頑張った」との声が聞かれました。鹿踊部は7日の大東芸術祭郷土芸能発表会にも出演し、観客を魅了しました。

◀16日、PTA 会員交流会「年越しそばを作ろう」を開催しました。地元でそば打ちをされている方を講師に迎え、11名が参加しました。粉をこね、伸ばし、切る工程を体験し、最後に打ち立てのそばを味わいました。

◀18日、進路報告会を実施しました。就職・進学別に進路先が決定した3年生数名が1・2年生に試験対策や学校生活の心構えを助言し、後輩たちは真剣に耳を傾けていました。